

株式市場の活性化／持続可能な社会の実現

株主還元の充実

対象：上場企業53社

財務内容が健全で、営業CFに対する投資CFの比率が低く、長期に亘り配当性向が30%未満の企業

対象：上場企業38社

時価総額上位300社のうち、財務情報と非財務情報の統合的な開示等を行っていない企業

ESG情報の開示充実

気候変動の情報開示拡充

対象：上場企業64社

対象：温室効果ガス排出量（スコープ1・2）上位約50社※1
※1 昨年度送付先含む

- ①リスクと機会の定量・定性分析と開示
- ②ロードマップの策定・開示

既の開示済の企業に対しても、定期的な分析の見直し・高度化等を後押し

対象：温室効果ガス排出量（スコープ3）上位約20社※2
※2 左記の温室効果ガス排出量（スコープ1・2）上位企業との重複あり

【新規取組】
スコープ3削減に向けた取組内容の開示

書簡送付・対話等を通じた趣旨説明

一般社団法人
生命保険協会

スチュワードシップ活動WG
(生保11社)

朝日生命

かんぽ生命

Gibraltar
ジブラルタ生命

住友生命

第一生命

大樹生命

DAIDO 大同生命

太陽生命

日本生命

フコク生命

明治安田